

| | | | | |
|-------------|------|--------------------------|----|-----------|
| 鉄骨工事 Q&A | 工場溶接 | サブマージアーク溶接 エレクトロスラグ溶接 | 制定 | 2011年7月1日 |
| | | | 改訂 | 2019年4月1日 |

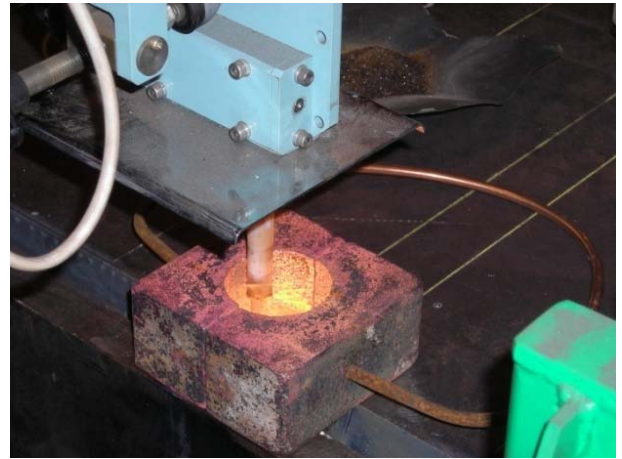
Q. サブマージアーク溶接(SAW)、エレクトロスラグ溶接(ESW)の承認試験において、鉄骨工事技術指針・工場製作編の付則と一般の溶接施工試験の使い分けは？

A.

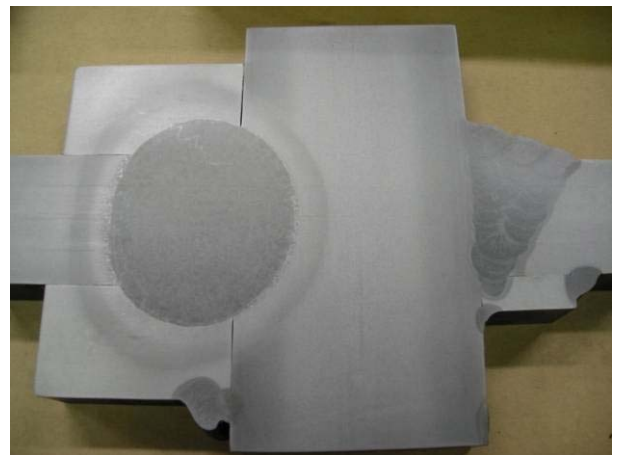
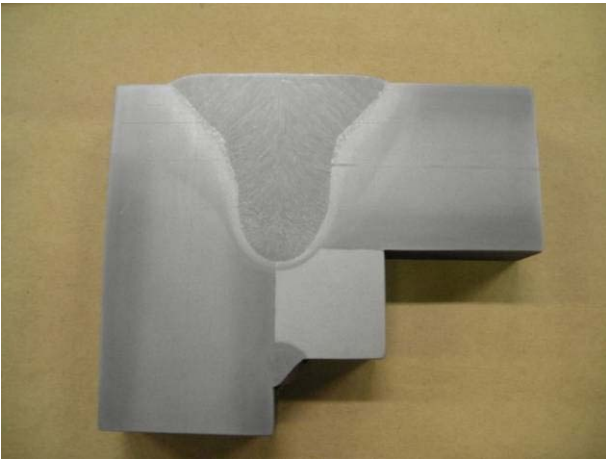
鉄骨工事技術指針・工場製作編の付則は基本的な溶接作業ができるかどうかの確認を行うことを目的としており、初めてこれらの溶接を行うときの承認試験として、考えられています。実工事で行われる溶接施工試験は、板厚や開先などを工事の実態に合わせた試験体を用いて適正な性能が確保できるかを確認することを目的として実施されます。



大電流サブマージアーク溶接



エレクトロスラグ溶接



マクロ試験による、きずの有無や溶込みの確認